

特殊学級に理解を

ちえおくれの子と もの幸福のために

ちえおくれの子は、普通学級に在籍する児童に比べて、学習の進度が遅く、理解力も劣る。しかし、彼らは決して「遅い」だけの子ではなく、それぞれに個性と才能を持っている。特殊学級は、彼らの個性を伸ばし、社会で生きていくための力を養う場である。

市内には、特殊学級が設置されている小学校が数校ある。ここでは、特別支援学級の児童が、先生と友達と一緒に学習している様子が写っている。



はなやかに消防始め式

無人水素器の威力もひろう

新年度を迎えるにあたり、消防の重要性を広く知らせるため、市内各小学校で消防始め式が行われた。式では、消防士が火災の危険性や防火の重要性について講話を行い、児童たちは真剣に話を聴いていた。

また、無人水素器の威力も実演された。この装置は、火災発生時に自動的に放水を行うことができ、火の拡大を防ぐのに役立つ。児童たちは、この装置の威力に大いに感心していた。



3,900人を祝福

～市内36会場で成人式～

市内36会場で成人式が行われ、3,900人の若者が成人の道を歩む決意を表明した。式では、市長や市議員が祝辞を述べ、若者たちに励ましの言葉を贈った。また、家族の代表者も壇上に上がり、子供たちを祝福した。

成人式は、若者が社会人としての責任を自覚し、社会に貢献するための重要な機会である。若者たちは、この日をきっかけに、自己成長と社会貢献の道を歩む決意を固めた。

寒さにそなえよう

冬の寒さが厳しくなってきました。体調管理に気を付け、寒さにそなえよう。特に高齢者や体の弱い人は、厚着をきて、暖かい場所を過ごすことが大切です。

また、冬の火災の危険性も高まります。暖房器具の正しい使い方や、火の点検を怠らないようにしましょう。

心配ごと相談

2月 6. 13. 20. 27日
午前9時～午後3時
会場 市立青少年補導所

火災から命を守ろう

- ◇就寝前に、もう一度火の元点検をしましょう。
- ◇老人、子供、病人を2階以上に就寝させるのは避けましょう。
- ◇2階以上のところには、必ず避難用具を用意しましょう。

小田原市消防本部



